

育友会が土堂小存続の要望書提出!

—市教委が「対応方針見直し」の議員説明会開催—



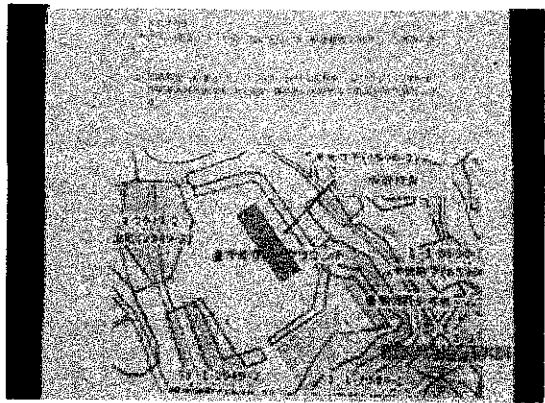
日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

2月4日市教委は「久保・長江・土堂小学校の耐震化に伴う対応について」と題する資料を全議員に配り、「方針見直し」の議員説明会を開きました。岡野長寿市議が質疑を行いました。

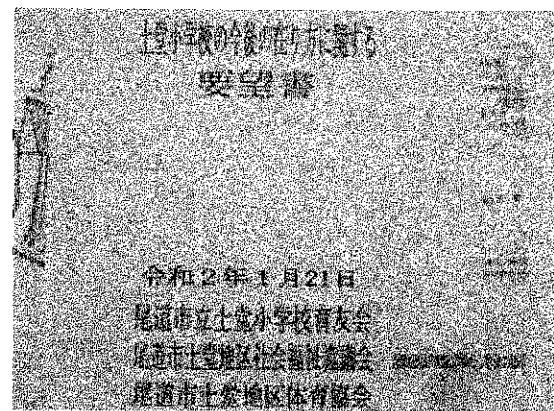
3小統合案を白紙撤回すると言いつつですね(岡野)

市教委はこれまでの3小統合案を保護者等に説明した経緯について、転校については反対が大勢を占めたこと、土堂・長江地区では統合反対の意見が多く、土堂地区では現在地に学校を残して欲しいという意見が多いことから、方針を見直し、①転校案を撤回し、仮設校舎を建設する、②仮設校舎利用期間を令和3年～6年とする、③統合関係は、このエリア全体のあり方を検討してあらためて提案するとの説明をしました。

また、仮設校舎の場所は、久保小は久保中の校舎・テニスコートを利用、長江小は長江中の校舎・テニスコート、土堂小は千光寺公園グラウンドに仮設校舎を建設すると説明。岡野市議は、仮設校舎建設は従来の統合案を前提とするものでは保護者、住民の意思に反するとして、この方針転換は3小統合案を白紙撤回することと確認していかないと質問しました。



土堂小の仮設校舎(千光寺)案



1/21提出の土堂小存続の要望書

JR東尾道の無人化は撤回せよ

利用者の利便性や安全確保を最優先に



三浦市議は、当日福山市議団の高木議員・河村議員・村井議員・三好市議団事務局長と大平前衆議院議員と一緒にJR西日本岡山支社を訪

れJR西日本が今年四月から始める「駅の無人化計画」の撤回を求める交渉に共産党尾道市議団員として参加しました。JR西日本では今年四月から、山陽本線では、東尾道駅、備後赤坂駅、大門駅を無人化。福塩線では神辺駅、駅家駅を無人化する計画しています。この無人化計画に対して、それぞれの駅の利用者の声として「窓口が無くなる

三浦市議は二月四日(水)にJR西日本岡山支所を訪れ、JR東尾道駅の四月からの駅無人化計画の撤回を求めて交渉に行きました。JR西日本岡山支社で担当者に「利用者の多い駅での無人化は利便性が悪い」「危険防止も含めて人員配置の継続を」と訴え、交渉しました。

みうら君の生活一口メモ

地球温暖化は待たなし、私たちにできること

みなさん、おはようございます。市議のみうら君です。立春が過ぎていきなりこの冬の寒波がやってきました。ようやく、少しではあります。観測されたようです。みうら君の生活メモで「地球の温暖化防止」の記事も4回目になります。今週は世界的に進んでいる森林の破壊の問題を取り上げて、皆さんと一緒に考えていこうと思います。スエーデンのグレタ・トゥーンベリさん17才はダボス会議で演説し、地球温暖化対策が何も進んでいないとして各国首脳らを叱責しました。二酸化炭素の排出量を減らせと。皆さん、グレタさんの声が聞こえていますか?一緒に考えましょう。

いま世界的な規模で森林破壊が続いています。アマゾンでも年々ジャングルの面積が減っていることが報告されています。このまま森林破壊が続けば、温暖化はさらに加速していきます。この森林の破壊の原因として、私たちは

身の回りでは、割り箸の紙が関わっています。省エネと同時に身の回りにある紙も大切に使用することが求められています。紙や割り箸の原料は木材です。森林を破壊しているのは人類です。便利の良さだけで無駄に使っていませんか?森林を守る気持ちが大切です。私は考えを変えます。